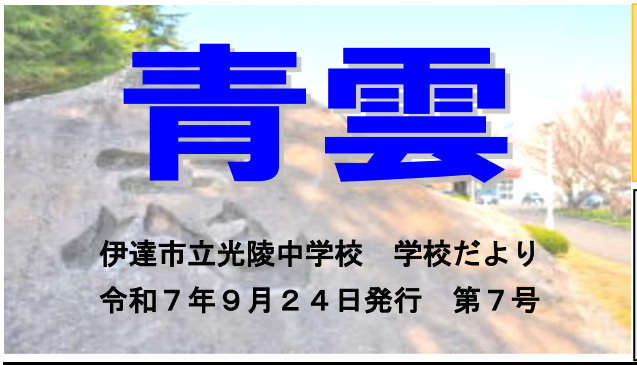

【学校教育目標】
創造：自ら考え、つねに真理を求め創造する生徒
協力：豊かな心を持ち、礼儀正しく協力し合う生徒
忍耐：心身ともに健やかで、ねばり強くやりぬく生徒
奉仕：勤労をいとわず、奉仕につとめ公共につくす生徒

【育成を目指す資質・能力】
『生徒のよさや可能性を最大限引き出すために』
知：**主体的に学ぶ力**
徳：**自分と仲間を大切にする力**
体：**粘り強く挑戦する力**

チームになる！！

『以前、新聞を見ているとある大阪の塾の木下晴弘さんという先生の記事がありました。それを読んで、なるほどなぁと思いました。それは「クラスがチームになることのすごさ」です。その塾では、どのクラスも同じ学力にするため、クラス分けのテストを行います。３クラス編成です。したがって、どのクラスもほぼ同じ力を持った生徒が学級にいることになります。そして、教える先生も使う教科書も同じです。しかし、奇妙な現象が起こりました。２月に高校の合格発表があります。関西地区の有名進学校である灘高校に合格した人が１５名いたそうです。学力的にはほぼ同じなので、５名ずつでもおかしくありません。しかし、結果はＡクラスが８名、Ｂクラスが５名、Ｃクラスが２名でした。それで、木下先生は、どうしてこのような差が出たか調べました。そうすると、Ｂクラスは仲良しグループ。仲は良いのですが、お互いの勉強に干渉しません。Ｃクラスはいじめがありました。Ｃクラスでは生徒たちは何に一番気を遣うかというと勉強ではなく、どうしたらいじめられずにすむかということでした。ではＡクラスはどうだったのか。木下先生が言うには、Ａクラスは「チーム」でした。Ａクラスの生徒はたとえば数学が得意な子は数学の苦手な子を教えることで友達の成績を引き上げようとします。また、漫画を持ってきた生徒がいたとしたら、友達が注意します。「おまえ、漫画なんて持ってきて何してるんだ。俺らはあの学校に受かろうって、約束したと違うんか。一緒に合格しようぜ。合格したらみんなでその漫画回し読みしようじゃないか」と。するとまわりの友達が「そうだ、マンガしまってこっち来い。」と言う。また、休みの日は、Ｃクラスはゲームセンターに行きます。Ｂクラスはそれぞれ自分の家で勉強します。Ａクラスの子は必ず誰かの家に集まって勉強します。合格体験記にＡクラスでは「僕の合格はこのクラスの友達がいなければ決して成し遂げられなかったと思う。」と書いている生徒がいます。有名進学校に入ることが良いとか休みの日は誰かの家に集まってやるのが良いということをいっているのではありません。ゲームセンターが悪い、一人で勉強するのが良くないといっているわけでもありません。「このように、**互いにサポートし合って全員で目標達成するという文化ができた時にものすごい力になっていく**」ということなんです。』**これから学校祭（合唱）にむけてクラスが動きだします。それぞれの学級の仲間がチームとしてお互いにサポートし合える関係になり、行事などに一致団結して取り組むことを期待しています。一人一人は「頑張る・粘る」の精神を忘れずに。**

光陵中学校長　石崎　和昌

後期生徒会役員選挙が終わりました

16 日（火）後期生徒会立会演説会が行われました。後期からは役員を会長、副会長、書記、会計、議長の 5 名を決戦及び信任投票で選択しました。立候補者及び責任者は光陵中をどのように良い学校にしていきたいかを真剣に聴衆に訴えていました。伊達市選挙管理委員会から投票箱及び記載台を借用して、緊張した面持ちで投票箱に 1 票を投じていました。

学力向上オリエンテーションを実施しました。

17 日（水）学力向上オリエンテーションを部活動単位で実施しました。学習への取り組むための心構えの確認や数学の問題の教え合い学習を行いました。上級生は後輩へ伝えるように教えなければいけない難しさについて、下級生は学習することの大切さを交流の中から気付くことができました。

定期演奏会終了しました。

21 日（日）だて歴史の杜カルチャーセンターにおいて吹奏楽部の定期演奏会を行いました。３年生がソロパートで聴衆の前で発表したり、部員全員で「いのちの歌」を合唱したりするシーンは聴衆に感動を与えていました。部員全員の努力した成果がみられた演奏会でした。

自立した学習者となるためには…。

今年度から「フォーサイト手帳」を導入し、毎日の時間割や放課後の予定を記録してもらっています。教師や保護者が「あれをやりなさい!」「これをやりましたか？」といったことを繰り返すことにより、生徒一人一人が「自分で計画を立てて、自分で物事を進められる力」が育たたないと感じたからです。

子どもが自立した学習に取り組むためには「子どもが必要になったタイミングで、その時必要な学習内容や学習方法が整っている」ことが大切であると言われています。

これまでの学校の授業は「教師が主導で生徒に学習内容を教えることで、子どもたちの学力が身に付いてきた」ところはあったかもしれませんが、それだけでは「子どもたちは自分の力で学び進められるようになる」ことができません。

フォーサイト手帳の取組から、学習内容を考え、選択し、必要に応じてＩＣＴ端末から授業で獲得した知識や技能を駆使して、家庭学習に取り組むことができれば、今求められている「個別最適な学び」が実現することができるのではないでしょうか。

暑熱対策期間９月末で終了します。

ここ最近涼しい日が続き秋を感じる日が続いておりますが、7 月から行ってきた暑熱対策期間は 9 月末をもって終了します。つきましては１０月から通常通りの対応となりますので、気温や学校行事及び授業に応じた服装の準備をお願いします。

10 月の行事予定

1 （水） 専門委員会、中央委員会
2 （木） 職業体験（2 年）※１，３年弁当日
6 （月） 生徒総会
7 （火） ３年性の講話会　レベルアップＤＡＹ　会議日
8 （水） ３年学力テスト（総合 B）
9 （木） 携帯スマホ教室
10 （金） 光陵祭特別日課開始（～24 日（金））
14 （火） 3 年「だて学」総合発表会（13：10～）
15 （水） ウェルカムデイ（小6：1 日体験入学）、ピンクシャツデー
16 （木） 会議日
17 （金） PTA 研修会（18：00～カフェダイニング Season）
20 （月） 市内特別支援合同学習
21 （火） 伊達開来高校出前授業　高校生インターンシップ（～22 日（金））
22 （水） 全体研修
27 （月） 専門委員会　合唱中間発表
28 （火） 学校運営協議会
30 （木） 中央委員会
31 （金） 光陵祭

※部活終了時間が 10 月から 17:30 に変更となります。